令和８年度　南信州民俗芸能継承推進委員会

次　第

日時：令和 8 年 5 月 29 日（金）13 時 00 分
場所：はにかむべーす A 棟 2 階 201・202 会議室

１　開会

２　委員長あいさつ

３　協議事項

(1)　第１号議案　令和７年度事業報告
(2)　第２号議案　令和７年度決算報告
(3)　第３号議案　令和８年度事業計画（案）
(4)　第４号議案　令和８年度予算（案）

４　その他

５　閉会

～～　閉会後　～～

・　総会

・　事例発表

・　意見交換会

・　終了

南・信・州
民俗芸能
Minamishinshu Folk Arts

第１号議案

令和７年度 南信州民俗芸能継承推進協議会 事業報告

(1) 南信州民俗芸能の魅力やルールを明文化した「民俗芸能の教科書(仮称)」作成に係る事業

ア「民俗芸能の教科書」(仮称)作り

・目　　的：ルールや魅力を「見える化」し、地域内外の人々の相互理解促進に資する事業として、地域外の人が民俗芸能を観覧、参加する際の教科書(仮称)を令和９年度までに作成し、南信州民俗芸能ナビに公開。
遠方に住んでいても南信州民俗芸能に関わり続けられる仕組み作りを行う。

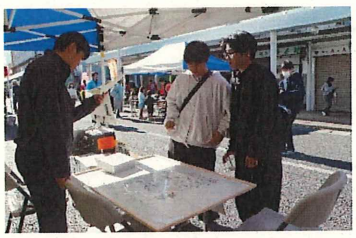
・内　　容：令和７年度は、大阪・関西万博等の地域外イベントでの南信州民俗芸能の周知活動や地域内外のイベント等でアンケート調査を行い、新たな地域外ファンクラブ(関係人口)の獲得や地域外への南信州民俗芸能の啓発広報の実施。

・アンケート実施回数：４回

イ　飯田丘のまちフェスティバルへの参加

・目　　的：地域内外の多くの若者が参加するイベントで、南信州民俗芸能の魅力を発信することで、南信州民俗芸能に関心を持っていただき、若者にフォーカスした関係人口の創出を目指す。

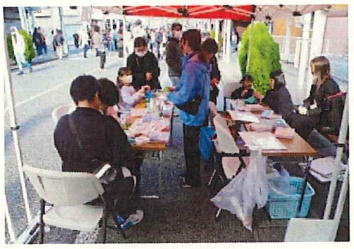
・内　　容：大阪・関西万博の上演映像の上映
南信州の民俗芸能開催地についてのクイズ
ワークショップ
キャラクターグッズの配布
アンケートの実施



・開催場所：飯田市丘の上

・開催日時：11 月３日(月・祝)　11 時 00 分～16 時 00 分

・参加人数：　クイズ・工作参加者　約 80 名
アンケート回答者　21 名
(イベント全体参加者　約 4,200 名)



・周知方法：実行委員会によるチラシ周知や SNS での広報

(2) 継続的な地域内外の人々の関係人口を生み出すための組織・仕組み作りにつながる事業

ア　パートナー企業勉強会の開催

・目　　的：パートナー企業と連携し保存会との繋がりや民俗芸能に関する理解を深める。

・内　　容：「南信州民俗芸能とは」の講演及び南信州民俗芸能キャラクター「イノリ」のグッズ制作案についてのワークショップ

・開催日時：令和７年９月４日(木)

・開催場所：学校法人コア学園 飯田ゴアカレッジ

・参加人数：５名

イ　R８年度版南信州民俗芸能カレンダー制作

・目　　的：南信州の民俗芸能写真や催事情報、南信州民俗芸能キャラクターを掲載したポスター型カレンダーを制作し保育所や学校、市役所、民俗芸能団体等へ配布し掲示いただくことで南信州の民俗芸能の魅力や情報の発信。

・内　　容：万博の写真も対象にしたフォトコンテストを開催し入賞作品を掲載。
伊那谷民俗芸能連絡協議会からの掲載希望行事の一覧・協賛企業の掲載。
フォトコンテストの実施内容
応募点数：54 点
選定作品：9 点

・作成部数：2,000 部

・配 布 先：南信州地域の教育機関、保存団体、パートナー企業
道の駅他、1 月下旬の共催イベント（「これからの伝統文化継承と地域コミュニティ」松本市）で配布、
希望者への提供について SNS 等で周知
※伊那谷民俗芸能連絡協議会共催事業
※南信州民俗芸能パートナー企業協賛事業

ウ　伊那民俗研究集会の実施

・目　　的：柳田國男記念伊那民俗学研究所と連携し、南信州民俗芸能に関する学術的な研究を住民が有識者と共に実施

・テ ー マ：柳田國男生誕 150 周年記念「柳田國男と南信州」

・内　　容：有識者による研究発表

・開催場所：飯田市美術博物館

・開催日時：令和 7 年 9 月 15 日（月・祝）
10 時 30 分～16 時 40 分

・参加人数：92 名

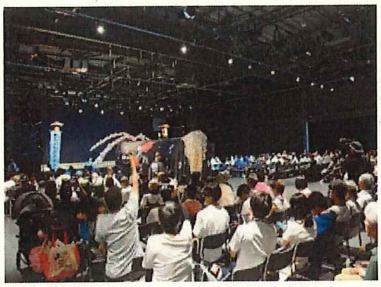
・周知方法：チラシ配布、ホームページへの掲載

エ　南信州民俗芸能フェスティバル in 大阪・関西万博の開催
(Minamishinshu Folk Performing Arts Festival in EXPO2025)

・目　　的：南信州民俗芸能の関係人口獲得を目指し、大阪・関西万博で民俗芸能の上演を行い、関西地域をはじめとした地域外の方々に南信州民俗芸能の魅力の発信をする。

・内　　容：四季を通した南信州の民俗芸能の紹介と上演
（春）大島山の獅子舞、（夏）和合の念仏踊り、（冬）遠山の霜月祭りの上演
（秋）清内路の手作り花火の映像上映
令和 6 年度に作成し、7 年度に英語字幕を追加編集した南信州と南信州民俗芸能の紹介動画「地域に残る南信州の民俗芸能」の上映

・開催場所：EXPO2025 大阪・関西万博　フェスティバルステーション
・開 催 日：令和 7 年 7 月 13 日（日）13 時 00 分～17 時
・参加人数：約 1,000 名
・周知方法：SNS 配信、チラシ配布、プレスリリースによる新聞・テレビ
※その他、作成動画「地域に残る南信州の民俗芸能」の南信州地域ケーブルテレビでの放送を依頼し、民俗芸能及び協議会の活動について広く周知を図った。
※南信州民俗芸能パートナー企業協賛事業



（3）　啓発広報

ア　飯田線秘境駅号イベント「JR 飯田線秘境駅号　平岡駅おもてなし」への参加

・内　　容：南信州の民俗芸能の PR のため、平岡駅での「地域に残る南信州の民俗芸能」、大阪・関西万博での上演映像等の動画上映及リーフレットの配布
アンケートの実施
・開催日時：令和 7 年 11 月 8 日(土)・9 日(日)　10 時 30 分～16 時
・参加人数：イベント全体 約 320 名（2 日間）

イ　啓発用グッズの制作

・目　　的：令和 6 年度に作成した南信州民俗芸能キャラクター「イノリ」の啓発グッズの制作
・制 作 物：キーホルダー　200 個
・配 布 先：イベント参加者

ウ　南信州民俗芸能ファンクラブの運営

① メールマガジンの発行（月 1 回）
② Facebook、Instagram、X への記事投稿
③ 加入促進（イベント時にチラシ及びノベルティグッズを配布し啓発）

ファンクラブ会員及びＳＮＳフォロワー数　（2026.3.31 現在）

ファンクラブ会員	212 名	（20 名増 _2025.4.1 との比較）
Instagram	658 名	（97 名増）
Facebook	1,290 名	（12 名増）
X	838 名	（94 名増）

（４）後援及び共催等

・「三遠南信地域民俗芸能シンポジウム」（令和７年 10 月 19 日(日)浜松市で開催）の後援

・「第 43 回伊那人形芝居公演」（令和７年 11 月９日(日)飯田市上郷で開催）の共催

・「これからの伝統文化継承と地域コミュニティ」（令和８年１月 25 日(日)松本市で開催）の共催

・神楽のユネスコ無形文化遺産登録に向け、全国神楽継承・振興協議会への協力

令和７年度　南信州民俗芸能パートナー企業について

1　南信州民俗芸能パートナー企業制度の登録状況について

・本制度開始（H28 年度）以降、合計登録数は 108 企業・団体

・昨年度は、新たに３社を登録

【令和７年度登録企業（五十音順）】

・株式会社 ASTROBERRY（大鹿村）

・柴田科学株式会社（飯田市）

・株式会社原山組　（飯田市）

（協定締結・登録証交付式（R8.2.19））

2　支援活動について

(1) 人的支援（民俗芸能行事での運営ボランティア（駐車場整理、記録撮影、受付等））

【令和７年度　ボランティア参加企業】

公演・行事名（開催日）	ボランティア参加企業・人数	合計人数
黒田人形奉納上演（4/5-6）	飯田短期大学３名、多摩川精機株式会社２名、日本郵便株式会社５名、南信州菓子工房１名	11 名
大鹿歌舞伎 春の定期公演（5/3）	飯田コアカレッジ５名、多摩川精機株式会社１名、株式会社紡ぐ１名	７名
大鹿歌舞伎 秋の定期公演（10/18-19）	飯田コアカレッジ４名、勝間田建設株式会社１名、大協建設株式会社１名、多摩川精機株式会社３名	９名
伊那人形芝居公演（11/9）	飯田コアカレッジ４名	４名
下條歌舞伎定期公演（11/23）	飯田コアカレッジ６名	６名
合計	６社・２団体	37 名

（ボランティア活動の様子）

(2) 理解・交流促進

・TV・ラジオ番組、新聞、タウン情報誌

(3) 物的支援・資金支援

・自動販売機（清涼飲料水）の売上の一部を寄付

・南信州民俗芸能カレンダー制作・配布事業及び南信州民俗芸能フェスティバル開催への寄付

3　その他

(1) 南信州民俗芸能パートナー企業感謝状贈呈式（R7.12.12）

各パーキングエリアにて南信州民俗芸能に関するポスターの掲示等の取組や協議会事業への多額の寄附等を踏まえ、中日本高速道路株式会社 名古屋支社 飯田保全・サービスセンター様に感謝状を贈呈。

（感謝状贈呈式）

(2) パートナー企業勉強会の開催（R7.9.4）

飯田コアカレッジにて、民俗芸能・パートナー企業についての講演及び南信州民俗芸能公式マスコットキャラクター「イノリ」を使用したグッズ考案ワークショップを開催。

（企業勉強会（飯田コアカレッジ））

第２号議案

南信州民俗芸能継承推進協議会
令和7年度収入支出決算書

会計年度　令和7年4月　1日から
令和8年3月31日まで

収入総額	5,714,404	円
支出総額	5,327,997	円
差引残額	386,407	円（次年度繰越）

収　入　の　部　　（単位:円）

区　　分	当初予算額	流充用額	予算現額	決算額	比　較	摘　　要
1. 繰越金	251,184	—	251,184	251,184	0	前年度繰越金
2. 補助金	2,840,000	—	2,840,000	2,450,000	▲ 390,000	県補助（元気づくり支援金）
3. 負担金	500,000	—	500,000	500,000	0	南信州広域連合負担金
4. 寄付金	300,000	—	300,000	513,220	213,220	パートナー企業からの寄付金
5. 借入金	2,000,000	—	2,000,000	2,000,000	0	NPO夢バンクからの借入金
6. 雑入	8,816	—	8,816	0	▲ 8,816	
合　　計	5,900,000	—	5,900,000	5,714,404	△ 185,596	

支　出　の　部

区　　分	予算額	流充用額	予算現額	決算額	残　額	摘　　要
1. 協議会助言者経費	250,000		250,000	119,510	130,490	アドバイザー謝礼・旅費
2. 情報発信・啓発活動経費	450,000		450,000	427,120	22,880	ウェブサイト内容更新、広報等
3. 意識醸成経費	3,000,000	▲ 4,000	2;996,000	2,719,473	276,527	フェスティバル開催等
4. 担い手確保・人的支援経費	10,000	4,000	14,000	13,650	350	飯田丘のまちフェスティバル
6. 借入金返済	2,040,000		2,040,000	2,023,424	16,576	NPO夢バンクからの借入金の返済
7. その他経費	150,000		150,000	24,820	125,180	消耗品費、通信運搬費等
合　　計	5,900,000	—	5,900,000	5,327,997	572,003	

会計監査報告書

令和7年度南信州民俗芸能継承推進協議会収入支出予算の執行状況について、関係諸帳簿及び証拠書類に基づき監査したところ、適正かつ正確に執行されていたことを認めます。

令和 8年 5 月 22 日 監 事　蜂谷 元

令和７年度パートナー企業からの協賛金・寄付　一覧

1　協賛金

順不同　（円）

協賛企業名	金額	協賛企業名	金額
株式会社アド・ブレーン	10,000	髙本建設株式会社	10,000
飯田エフエム放送株式会社	10,000	多摩川精機株式会社	10,000
飯田信用金庫	10,000	中部電力パワーグリッド株式会社 飯田営業所	10,000
飯田精密株式会社	10,000	中日本高速道路株式会社　名古屋支社 飯田保全・サービスセンター	200,000
小木曽建設株式会社	20,000	夏目光学株式会社	50,000
勝間田建設株式会社	10,000	日本郵便株式会社 南信南部地区連絡会内 郵便局及び飯田郵便局	10,000
道の駅 信州新野千石平 株式会社蔵	10,000	株式会社八十二長野銀行	10,000
クロダ精機株式会社	10,000	株式会社南信州新聞社	10,000
小池建設株式会社	10,000	宮下製氷冷蔵株式会社	10,000
KOA株式会社 下伊那ビジネスフィールド	20,000	株式会社マイハウス社 湯多利の里 伊那華　お宿 山翠	10,000
興亜エレクトロニクス株式会社	10,000	吉川建設株式会社	10,000
株式会社サンテクト	10,000	龍共印刷株式会社	10,000
信菱電機株式会社	10,000		
計　25事業所			500,000

2　自動販売機売上の一部寄付

株式会社ベネフレックス SRS飯田営業所	4,046
名糖乳業株式会社 ダイドー販売部	9,174
計　2事業所	13,220

3　合計

合　計	513,220

第３号議案

令和８年度 南信州民俗芸能継承推進協議会 事業計画（案）

(1)南信州民俗芸能の魅力やルールを明文化した「民俗芸能の教科書(仮称)」作成に係る事業

ア「民俗芸能の教科書」（仮称）作り

・目　的：地域内外の人々の相互理解を深めるため、地域の魅力やルールを「見える化」し、「地域の教科書」となる資料を作成する。とりわけ、地域外の人が南信州の民俗芸能を観覧・参加する際に必要となる基礎知識をまとめた「民俗芸能の教科書(仮称)」を作成し、令和９年度までに内容を整理・集約して「南信州民俗芸能ナビ」に公開する。遠方に居住していても南信州の民俗芸能に参加が可能な情報なども提供し、継続的に関わることができる仕組みの構築や地域文化の持続的な継承や関係人口の創出を図る。(令和７～９年度継続事業)

・内　容：令和８年度は各民俗芸能団体への調査を行い、掲載内容及び掲載方法を検討する。また、趣旨や構成にふさわしい題名についても検討を進め、令和９年度中に「南信州民俗芸能ナビ」へ公開する。

【「民俗芸能の教科書(仮称)」作成スケジュール】

令和８年度

① 現状の把握：各民俗芸能団体へアンケート調査の実施

② 調査対象：伊那谷民俗芸能団体連絡協議会会員団体及び支部等付随団体

③ 仕様策定：掲載内容及び構成について検討

④ タイトルの検討：関心を引く名称についての検討

令和９年度

① 掲載ページ作成：保存団体の調査結果を基にページの作成

② 情報発信：「南信州民俗芸能ナビ」で公開

③ 広報：公開についてＳＮＳ等を利用して広報

【「民俗芸能の教科書(仮称)」への掲載内容】

① 民俗芸能の観覧の基本ルール

② 年間公演カレンダー

③ 各保存団体のページ

・定期公演の日程、アクセス情報、駐車場の有無、休憩所・トイレの有無

・由来、見どころ、観覧がより楽しくなるポイント

・活動のやりがい、魅力

・保存団体への参加・公演参加受入れ可能な場合は、参加資格、練習スケジュール、活動場所、連絡先

・定期公演以外にイベント等での公演依頼の受入れ可能な団体については、公演可能な会場規模・設備、上演時間・費用の目安等

イ　飯田丘のまちフェスティバルへの参加

・目　的：地域内外の多くの若者が参加する「飯田丘のまちフェスティバル」に出展し、南信州民俗芸能の魅力を発信することで、南信州民俗芸能に関心を持っていただき、若者にフォーカスした関係人口の創出を図る。

・内　容：ブースでのワークショップの実施、保存団体による実演体験

・場　所：飯田市丘の上

・開催日：11月3日（火・祝）

（2）地域内外の人々との継続的な関係人口の創出に向け、持続的な参加の仕組みを構築する事業

ア　パートナー企業勉強会・意見交換会の開催

・目　的：パートナー企業と連携し保存会との繋がりや民俗芸能に関する理解を深める。

・内　容：パートナー企業が主催で行う社員研修等の講義の一つとして南信州民俗芸能の紹介や講師と職員の意見交換会を行う。

・場　所：はにかむベーす、飯田合同庁舎等

・時　期：8・9月頃

イ　南信州民俗芸能カレンダー制作

・目　的：南信州の民俗芸能の魅力を伝える写真や催事情報、南信州民俗芸能キャラクターを掲載したポスター型カレンダー(令和9年度版)を南信州民俗芸能パートナー企業協賛事業として制作し、保育園・学校・公民館・道の駅・民俗芸能団体等へ配布し、掲示していただくことで、地域内外へ向けた民俗芸能の魅力発信と情報提供を行う。
その他、スマートフォンで利用できる壁紙カレンダーを作成し、広く配信する。ことで、若い世代を含む多様な層への周知を図る。

・内　容：南信州民俗芸能フォトコンテストの入賞作品を活用し、保存団体の行事日程についても掲載する。
※伊那谷民俗芸能団体連絡協議会との共催事業
※南信州民俗芸能パートナー企業協賛事業

ウ　伊那民俗研究集会の実施

・目　的：柳田國男記念伊那民俗学研究所と連携し、南信州民俗芸能に関する学術的な研究を住民が有識者と共に行う。関係人口を生み出す仕組みづくりとして、講座のオンライン配信を行い地域外ファンクラブ会員の参加を可能にする。

・内　容：住民及び有識者による研究発表

・テーマ：「子どもの民俗」

・場　所：飯田市美術博物館

・時　期：9月23日（水・祝）

エ　長野県150周年記念第5回南信州民俗芸能フェスティバル

・目　的：南信州をはじめ各地域に受け継がれてきた多様な祭り・民俗芸能の魅力を広く発信する。地域内外の芸能団体による公演や解説、講演会を通じて、南信州民俗芸能への理解を深めるとともに、関係人口の拡大を図る。
また、フェスティバルの様子をライブ配信し、公式YouTubeチャンネルにアーカイブ動画を掲載することで、地域内のみならず地域外の方にも南信州の民俗芸能を発信する。

・内　容：「南信州の大神楽獅子」
南信州の神楽獅子と県外の神楽獅子の公演・解説
講演会

・場　所：飯田市鼎文化センター

・開催日：10月17日(土)

（3）地域の伝統文化を未来の担い手へ繋ぐ事業

ア　1980年代のドキュメンタリー映画の上映

・目　的：ドキュメンタリー映画を上映し、過去の貴重な記録を次世代へ伝える機会を創出し、地域文化の変遷や当時の姿を知ることで、未来の担い手の育成につなげる。

・内　容：遠山の霜月祭り・新野の盆踊り・新野の雪祭りのドキュメンタリー映画

・場　所：飯田人形劇場

・時　期：1月下旬

（4）啓発広報

ア　パンフレット制作

・目　的：南信州民俗芸能の魅力を広く伝えるため、パンフレットを新たに作成。内容には、大阪・関西万博での上演実績や伝統文化ポーラ賞受賞といった近年の大きな成果も掲載し、地域内外の人々に南信州民俗芸能の魅力と誇りを伝える。また、観覧のマナーやルールなどもわかりやすく掲載し、南信州地域の道の駅などへも設置していただく。

イ　ノベルティグッズの制作

・目　的：協議会のロゴやキャラクターを使用したノベルティグッズを制作し、イベント参加者に配布することで、南信州民俗芸能の魅力を身近に感じてもらい、継続的な認知向上と関係人口の拡大につなげる。

ウ　飯田線秘境駅号参加者への広報

・目　的：毎年企画されているJR飯田線秘境駅号の参加者へ南信州の民俗芸能の魅力を伝えるため、参加者へパンフレット、ファンクラブ会員募集案内等の配布を行う。

エ　協議会ホームページ、各種 SNS での情報発信

・目　的：南信州民俗芸能ナビ、ファンクラブ通信、各種 SNS（X、Instagram、Facebook 等）を通じて、南信州民俗芸能の最新情報や活動内容、イベント告知などを継続的に発信し、地域内外への周知と関心の向上を図る。

オ　はにかむベーすでの民俗芸能動画の放映

・目　的：はにかむベーすへの来客者等に南信州の民俗芸能の動画を視聴していただき、南信州の民俗芸能の魅力の周知を図る。

・内　容：はにかむベーすのエントランスにモニターを設置し、民俗芸能の各種動画の放映を行う。

（5）後援事業（令和 8 年 4 月末現在）

ア　第 49 回日本映像民俗学の会　新野大会

「南信濃の民俗芸能をつかむ―わが会発祥の地から」

・主　催：一般社団法人　日本映像民俗学の会

・目　的：新野・南信濃の記録映像を広く公開して、「新野の伝統文化」への理解を深めることに貢献する

・日　程：令和 8 年 8 月 21 日(金)～23 日(日)

・会　場：　新野ふれあい館

（6）その他

ア　文化財指定等の取り組みに対する支援

イ　令和 8 年度事業の実施計画や実施方法等について協議するため、南信州民俗芸能継承推進協議会のアドバイザー4 名に総会に出席いただく

南信州民俗芸能継承推進協議会のアドバイザーのうち、櫻井弘人氏には、月 1 回程度開催する予定の事務局会議に出席いただく

ウ　神楽のユネスコ無形文化遺産登録に向け、全国神楽継承・振興協議会の取組への協力

第４号議案

南信州民俗芸能継承推進協議会
令和8年度収入支出予算（案）

会計年度　令和８年４月１日から
令和９年３月31日まで

収入総額	5,067,000円
支出総額	5,067,000円
差引残額	0円

収　入　の　部　　（単位：円）

区　　分	本年度予算	前年度予算	比較増減	摘　　要
1. 繰越金	386,407	251,184	135,223	前年度繰越金
2. 補助金	2,464,000	2,840,000	△ 376,000	長野県地域発元気づくり支援金
3. 負担金	500,000	500,000	0	南信州広域連合負担金
4. 寄付金	216,000	300,000	△ 84,000	パートナー企業からの寄付金
5. 借入金	1,500,000	2,000,000	△ 500,000	NPO夢バンクから
6. 雑入	593	8,816	△ 8,223	利子等
合　　計	5,067,000	5,900,000	△ 833,000	

支　出　の　部　　（単位：円）

区　　分	本年度予算	前年度予算	比較増減	摘　　要
1. 協議会助言者経費	250,000	250,000	0	アドバイザー謝礼等
2. 情報発信・啓発活動経費	962,000	450,000	512,000	ファンクラブ運営、啓発広報、パンフレット制作、キャラクターグッズ制作、 カレンダー制作、HP更新費
3. 意識醸成経費	2,100,000	3,000,000	△ 900,000	フェスティバル、伊那民俗研究集会 パートナー企業勉強会等
4. 担い手確保・人的支援経費	75,000	10,000	65,000	未来の担い手づくりイベント
5. 借入金返済	1,530,000	2,040,000	△ 510,000	借入金の返済（元利）
6. その他経費	150,000	150,000	0	事務消耗品、郵送料、振込手数料等
合　　計	5,067,000	5,900,000	△ 833,000	

予算の各科目に過不足が生じた場合流用が出来るものとする。

令和8年度 南信州民俗芸能継承推進委員会 委員名簿

区分	役員	所属(役職)	氏名	委員会	総会	意見交換会	備考
民俗芸能団体	会長	和合念仏踊り保存会 会長	平松　三武	○	○	○	
	委員長	大鹿歌舞伎保存会 事務局長 大鹿村教育委員会 事務局	北村　尚幸	○	○	○	
		新野雪祭り保存会 会長	勝野　喜代始	○	○	○	
		黒田人形保存会 黒田人形座 座長	清水 謙一	×	×	×	
		上村遠山霜月祭保存会 会長	(改選中)	×	×	×	
		南信濃遠山霜月祭保存会 会長	針間　道夫	○	○	○	
		坂部大森山諏訪社氏子総代(坂部の冬祭り)	平松　雅隆	×	×	×	
行政		飯田市教育委員会事務局 文化財保護活用課長	下平　博行	○	○	○	代理・係長 羽生俊郎
		高森町教育委員会事務局長	清水 衆	○	○	○	代理・係長 木村紘太
		阿南町教育委員会事務局 社会教育係長	村山　俊行	○	○	○	
		阿智村教育委員会事務局 教育次長	實原　信夫		○	×	
	委員長代理	天龍村教育委員会 教育長	高山　和夫	○	○	○	
		泰阜村教育委員会 教育長	原田　瑞穂	○	○	○	
		喬木村教育委員会 事務局長	木下　哲也	×	×	×	
		飯田市美術博物館 副館長	牧内　功	○	○	○	
		南信教育事務所 飯田事務所長	中上　敬介	○	○	○	
		南信州地域振興局 リニア活用・企画振興課長	矢沢　哲也	○	○	○	
		南信州広域連合事務局次長兼総務課長	滝沢　拓洋	○	○	○	

アドバイザーグループ(学識経験者)	國學院大學名誉教授、折口博士記念古代研究所、 柳田國男記念伊那民俗学研究所所長、飯田市美術博物館顧問	小川　直之	−	○	○	
	長野県立歴史館特別館長、信州大学名誉教授、 元長野県文化財保護審議会会長	笹本　正治	−	×	×	
	東京福祉大学・大学院 留学生教育センター 特任教授、 元文化庁伝統文化課主任文化財調査官	宮田　繁幸	−	○	○	Web
	元飯田市美術博物館 学芸員、 國學院大學兼任講師	櫻井　弘人	○	○	○	

事務局	長野県南信州地域振興局 リニア活用・企画振興課	伊原　巧	○	○	○	
	長野県南信州地域振興局 リニア活用・企画振興課	大澤　佳子	○	○	○	
	飯田市美術博物館 学芸員	近藤　大知	○	○	○	
	南信州広域連合事務局 総務課 広域振興係長	金田　秀補	○	○	○	
	南信州広域連合事務局 総務課 広域振興係	渡邊　美樹	○	○	○	